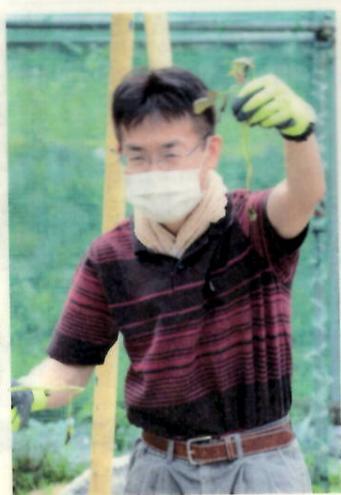


実りと焼き芋を楽しみに

五郷小学校 3密避けサツマイモ苗植え



「安納芋」の苗を丁寧に植える小学生たち



植え方を指導する奥野教頭



間隔を開けて座り説明を聞く児童

熊野市五郷小学校（上林和弘校長）の全校児童十二人が二十五日、学校の畑でサツマイモの苗を植えた。十八日に学校が再開し、この日から平常授業となつたが、新型コロナウイルス感染防止のため、三密（密閉・密集・密接）を回避しながら久しぶりの野外活動を楽しんだ。サツマイモを育てることを通して就労の尊さ、生産の喜びを体得させるとともに、みんなで協力して苗を植えました」と挨拶した。

焼き芋にすると蜜が出るほどの甘さが特徴の「安納芋」の苗七十五本を学校で用意し、奥野和秀教頭が「苗を深く植えて下さい」と植え方を教えた。教職員が畝を作り、雑草を防ぐための器具を育てるための苦労と、実るために何が必要かも学んだ。今後は水やりや除草作業を行い、十月に収穫して実りを楽しむ。十一月には、小規模な焼き芋パーティーを計画している。

（上林和弘校長）

（外屋雄樹君（六年））

（内山一郎君（五年））

（内山一郎君（四年））

（内山一郎君（三年））

（内山一郎君（二年））

（内山一郎君（一年））

（内山一郎君（幼稚園））

（内山一郎君（保育園））

（内山一郎君（保育園））

（内山一郎君（保育園））

（内山一郎君（保育園））

（内山一郎君（保育園））

（内山一郎君（保育園））

（内山一郎君（保育園））